**The Quality Horizon - Certification Oversight**

（<https://www.buzzsprout.com/2004393/11277544-what-is-certification-oversight>）

２０２４年９月１３日配信

要約

スーザンとエリックの会話では、IAQGの認証オーバーサイトに関する詳細が説明されています。エリックはIAQGの認証オーバーサイトチームの責任者として、AS9104シリーズの文書とその役割について解説し、国際的な標準化の重要性とチームの活動方法を説明しています。特に認証オーバーサイトチームがどのように各主体を評価し、サポートしているのか、また新しいツールやプロセスの導入がどのように業務を効率化するかについて話しています。最後には、IAQGの活動や認証オーバーサイトに興味がある人々に向けて、情報を得る方法についても触れています。

* **IAQGの認証オーバーサイト**:
  + **役割**: AS9104シリーズの文書に基づき、認証プログラムの実施状況をオーバーサイト。
  + **文書**: AS9104-1（認証プログラム要求事項）、AS9104-2（オーバーサイト活動要求事項）、AS9104-3（審査員の能力・認証）。
  + **オーバーサイト対象**: 認定機関、認証機関、審査員認証機関、研修プロバイダーなど。
* **国際的な実施**:
  + **グローバル対応**: 各地域の代表が協力して一貫した管理を実施。
  + **会議**: 年数回の直接ミーティングと月例ミーティングで情報共有。
* **規格との連携**:
  + **AS9101**: 認証審査の要求事項。
  + **フィードバック**: 規格作成チームと協力し、改善のためのインプットを提供。
* **新しいツールとプロセス**:
  + **名前変更**: 「他者管理チーム」から「認証オーバーサイト」へ。
  + **OASIS V3**: データの効率的な管理、傾向分析、更新の簡素化。
* **IAQGへの貢献**:
  + **個人的な価値**: 業界の知識を深め、賢い人々と交流する機会が得られる。
* **情報入手方法**:
  + **ウェブサイト**: IAQG.orgで詳細情報やイベント情報を確認可能。

＝＝＝＝＝

スーザン：皆さん、こんにちは。IAQG の公式ポッドキャスト、クオリティ・ホライズンをお聞きの皆さん。私はホストのスーザン・マトソンで、本日はエリック・ジェフリーズをお迎えします。エリックはベル・テキストロンのプロセスインテグリティ担当シニアマネージャーです。また、IAQGのAAQGセクターリーダーであり、認証オーバーサイトリーダーでもあります。ようこそ、エリック。

エリック：ええ、ありがとうございます。

スーザン：ありがとうございます。AAQGのあらゆることについて、本当に素晴らしい議論ができると思いますが、今日私が本当に焦点を当てたいのは、認証のオーバーサイトについてです。IAQGチームのことをご存じない方もいらっしゃると思いますが、認証オーバーサイトとは何でしょうか？

エリック：AS9104シリーズの文書が要求事項に従って実施されていることを保証するためのプロセスと手順を実施する責任を持つチームです。

スーザン:では、AS9400シリーズとは何ですか？

エリック：実際には、シリーズとして3つの文書があります。AS9104-1は認証プログラムの要求事項です。AS9104-2は、さまざまな事業体のオーバーサイト活動に関する要求事項をまとめたものです。そしてAS9104-3は、トレーニングプログラム、審査員の能力、審査員の認証に関する要求事項です。

スーザン：わかりました。このシリーズをどのように活用しているのですか？

エリック：基本的に、チームはすべての異なる主体とのインタフェースをとり、実際にそれらの主体に対するオーバーサイト責任を負います。つまり、認定機関、認証機関、審査員認証機関、研修プロバイダー承認機関、そして研修プロバイダーについて話しているわけです。

エリック：つまり、私たちがプロセスの中でオーバーサイトする主体は、これらです。基本的に、私たちはこれらの各団体を評価し、疑問があればサポートし、規格の中に概説されているプロセスや要件を遵守しているかどうかを確認するための方法を確立しています。

スーザン：つまり、認証が正しく行われ、全体的に標準化されていることを確認するために、さまざまな組織があるということですね？

エリック:そうですね、9100シリーズの文書に対する認証を可能にするプロセスは、すべて9104シリーズの要求事項から始まります。いわば、認証がどのように実施される必要があるのか、その基礎と土台を作るということです。

スーザン：完璧です。そして、その実装が国の一部や世界の一部だけでなく、国際的なものである場合。その場合はどうするのですか？アメリカにいても、ヨーロッパにいても、東アジアにいても、どのように対処するのですか？

エリック：私たちのチームはあらゆるセクターの代表で構成されています。基本的には、アメリカ、アジア太平洋、ヨーロッパの3つのセクターそれぞれを代表する投票メンバーと補欠がいます。そして、全員が協力して仕事をしています。認証オーバーサイトチームの重要な点は、これらすべてを統合し、どのセクターで活動するかにかかわらず、物事が一貫して管理されるようにすることです。

スーザン：動き回る部分が多そうですね。その会話はどのように行われているのですか？世界中の企業が加盟しているわけですから、全員がどのように交流しているのでしょう。合っていますか？

エリック：いいえ、その通りです。年に数回、直接顔を合わせてミーティングを行います。また、投票権を持つメンバーだけで毎月開催されるミーティングや、他のメンバーも参加できるオープンなミーティングもあります。

スーザン：認証の監視は実施であり、それを実現するために何が必要かを理解するために、規格を作成している人たちと密接に協力しているのでしょうね。それはどのように行われるのですか？規格の作成チームである要求チームは、規格の作成と認証はどのように連携しているのでしょうか？

エリック：2つの要素があります。9104シリーズの文書についてはすでにお話ししました。もうひとつはAS 9101で、これは認証審査を実施するための要求事項です。この4つの文書は、その作成と維持の主な責任が認証オーバーサイトチームにあるという点で少しユニークです。

エリック：要求事項チームが担当する規格や文書は他にもたくさんありますが、私たちのチームはそれらをサポートしています。ですから、私たちは多くのフィードバックを行い、定期的にお互いの会議に出席しています。[私たちは他のチームに対して責任を負っているわけではありませんが、インプットを提供しているのは確かです。

スーザン：そして、そのインプットやフィードバックは、結局のところ、私たちがどのようにシステムを改善し、前進させるかということだと思います。例えば、9100は以前からある規格ですが、私たちはそれを強化し、さらに発展させ、フィードバックを取り入れています。

スーザン：認証のオーバーサイトチームはどのような役割を担っているのでしょうか？単なる一般的な交流の一環なのでしょうか？それとも、何年かに1度行われる審査サイクルには、もっと何かあるのでしょうか？

エリック：ええ、審査サイクルには正式なものはあまりありませんが、継続的なコミュニケーションと、どのような種類のNCRやどのような種類の問題が認証審査オーバーサイトチームに報告されたかというフィードバックがあります。

エリック：そこで、例えば、審査員ワークショップを開催し、執筆チーム内や認証オーバーサイト内で提起された問題を、個々の審査員向けのトレーニングに反映させることで、3つのセクターすべてにおいて、一貫した要求事項の解釈を提供できるようにします。

スーザン：また一貫性という話に戻りますが、グローバルなレベルで誰もが理解できるようにする必要があります。どのように監査を行い、どのようなトレーニングが必要かを理解する必要があります。では、特に今年についてお話ししましょう。多くの仕事が舞い込んできました。

スーザン：ひとつは、名前を変えたこと。それについて少し理解したかったの。また、OASIS V3という新しい製品も発売されます。それから、グローバル・パブリッシャーもできました。[たくさんのことがあります。まずは名前の変更から。なぜ名前を変えたのですか？

エリック：ただ、私たちの活動を説明できるような名前にすることで、よりわかりやすくするためです。私たちの業界やIAQGでは、たくさんの略語が飛び交っています。ですから、私たちがチームとして何をしているのかがわかりやすいようにすることで、参加を促そうとしているのです。そのためには、私たちが何をしているのかを理解することから始めます。それが名前にちゃんと書いてあれば助かるわ。

スーザン：その方がずっと簡単です。聞いている人で覚えていない人、知らない人のために言っておくと、このチームは他者管理チームと呼ばれていました。今はCertification Oversight（認証オーバーサイト）となっていて、より理解しやすくなっていますし、どんなことをするチームなのか一目瞭然ですよね？

エリック：ええ、その通りです。

スーザン：では、この一人のパブリッシャーについて話しましょう。いろいろなことが起きているのは承知しています。これはIAQG全体の大きな問題ですが、特にあなたのチームにはどのような影響がありますか？

エリック：そうですね、IAQG全体に影響を及ぼすのと同じように、私たちのチームにも影響を及ぼしますが、この新しいプロセスによって、私たちは物事を合理化することができます。

エリック：そうすることで、より速く進めることができるんだ。私たちの業界は年々、変化のスピードが増しているように思います。この新しいプロセスは、IAQGがそのような変化に対応し、既存の手順の更新であれ、規格の作成であれ、新しい規格の作成であれ、製品を提供することを可能にするものです。

スーザン：素晴らしいですね。ご存じない方もいらっしゃるかもしれませんが、私たちは部門別出版から移行しました。つまり、私たちは3つの異なる出版方法から1つの出版方法に移行したのです。そうでしょう、エリック？説明したっけ？

エリック：ええ。

スーザン:最後にOasis V3について話したいと思います。これはどのように役立つのでしょうか？認証の見落としとか。

エリック:そう、オアシスは全プロセスのバックボーンでしょう？私たちのすべての情報が保存されている場所です。でも、新しいバージョンでは、いくつかのことができるようになりました。より効率的にデータやデータにアクセスできるようになります。傾向分析、成績の調査、追加措置の必要性の有無の評価、全体的なスキームの変更など、より簡単にアクセスできるようになります。

エリック：また、この特別なプラットフォームは、更新がより簡単で費用対効果も高くなります。すべてをより良いものにするという精神は、データベース自体にも当てはまりますよね。以前のバージョンでは困難だった、定期的な改良を容易に行えるようになったことは、航空宇宙と防衛を向上させるという私たちの使命を果たす上で大いに役立っています。

スーザン：その通りです。もうすぐローンチします。[ですから、良いこと、そしてもっと多くのことがこのプロジェクトにもたらされるでしょう。そうでしょうね。では、エリック、話を変えましょう。あなたのことを話しましょう。IAQGに所属してどれくらいになりますか？

エリック：15年くらいになります。

スーザン：では、出世されたのですか？ずっとIAQGにいらっしゃったのですか？OPMTは現在、認証監督局と呼ばれています。それはずっとあなたの関心の一部だったのですか？

エリック：いいえ、最初は登録管理委員会（当時はこう呼ばれていました）に出席して話を聞くだけでした。実はその名前も変わりました。今は「アメリカ認証オーバーサイトチーム」です。

エリック：でも、最初はただそこに座っていただけで、投票権を持つメンバーでもなければ、ボランティアでもありませんでした。ただそこに座って、何が起こっているのかを学ぼうとした。時間が経つにつれて、ボランティアとしていろいろなことに参加するようになりました。チーム内でさまざまな役割を担うようになった。その後、OPMT（現在の認証オーバーサイト）に移りました。

エリック：基本的には一歩ずつでした。ただ、少しずつ学び、人々と交流し、物事をより良くしようと努めました。そして、時間をかけて新しいことに取り組んでいった。

スーザン:ベル・テクトロンという組織はまだメンバーですが、あなた個人としても、組織と同様にあなたにもたらしている価値について、リスナーの皆さんと共有できますか？

エリック：非常に大きな価値をもたらしている。組織レベルでは本当に2つのことがあります。参加者であることで、スタンダードの面で新しく出てくるものを理解することができますし、それに対して意見を述べることもできます。もし参加していなければ、規格が発行されたときにその中身を知るだけになってしまいますよね？

エリック：だから参加することで、そのプロセス全体に影響を与えることができる。もうひとつは、本当に賢い人たちと出会い、交流することができたということです。私の仕事であれ、委員会での活動であれ、航空、宇宙、防衛、そして要求事項に関して多くの知識を持つ人たちに助けを求めることができます。

エリック:だから、誰かに相談すれば、本当にいい答えが返ってこないような質問はないと思っています。それが、個人的には最大のメリットです。

スーザン：同感です。何度もそのような反応を聞きました。だから、それは本当に価値あることなんだけど、あなたがそれに打ち込むことは、あなたがそこから得ることでもあるの。では、認証のオーバーサイトやIAQG全般についてもっと知りたいと思っているリスナーは、どこに行けばいいのでしょうか？

エリック：ウェブサイトIAQG.orgに行けば、認証オーバーサイトに関する具体的な詳細を含め、たくさんの情報が掲載されています。今後開催されるイベントもわかりますし、開催されるイベントを見つけて参加することをお勧めします。セッションに参加してください。どのグループも、私たちのグループも、オープン・セッションを開いています。

スーザン：完璧だわ。もちろん、もっと知りたい人、参加したい人はサイトを訪れてね。

スーザン：ありがとう、エリック。エリック：どういたしまして。

エリック:どういたしまして。お招きいただきありがとうございます。

スーザン:そして、認証オーバーサイトについて視聴者の皆さんとお話し、分かち合う機会をいただけたことをとても嬉しく思います。以上、Susan Matsonがお送りしました。次回まで、ご安全に。